

竹ノ塚駅周辺地区まちづくりニュース

2007年(平成19年) 春 創刊号

発行：竹ノ塚駅周辺地区まちづくり連絡会

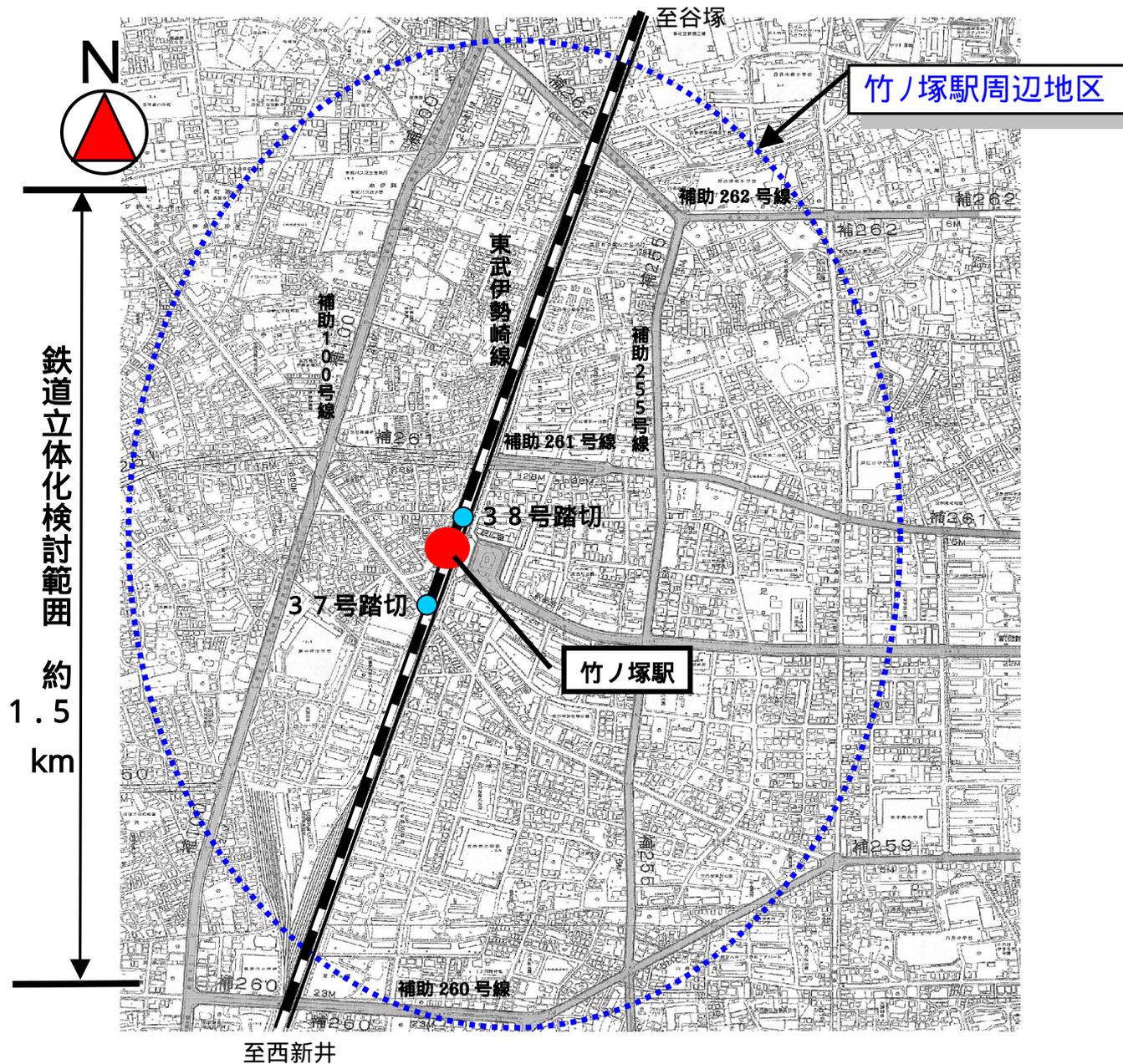
竹ノ塚駅周辺地区まちづくり連絡会が発足！！

～ 鉄道立体化とあわせたまちづくりの実現へ～

足立区では、これまでの竹ノ塚駅付近鉄道立体化に向けた検討を受け、鉄道立体化の実現にあわせたまちづくりを地域の皆さんと検討するため「竹ノ塚駅周辺地区まちづくり連絡会」を2月21日に発足いたしました。

竹ノ塚駅周辺地区まちづくり連絡会は、地域の皆さんと協働して、安全で快適な、よりよいまちづくりを実現するため活動していきます。

協働：複数の主体が目標を共有し、力をあわせて活動すること



竹ノ塚駅周辺地区まちづくり連絡会とは

竹ノ塚駅周辺地区まちづくり連絡会は、住民代表の地元委員など、約40名で構成する組織です。

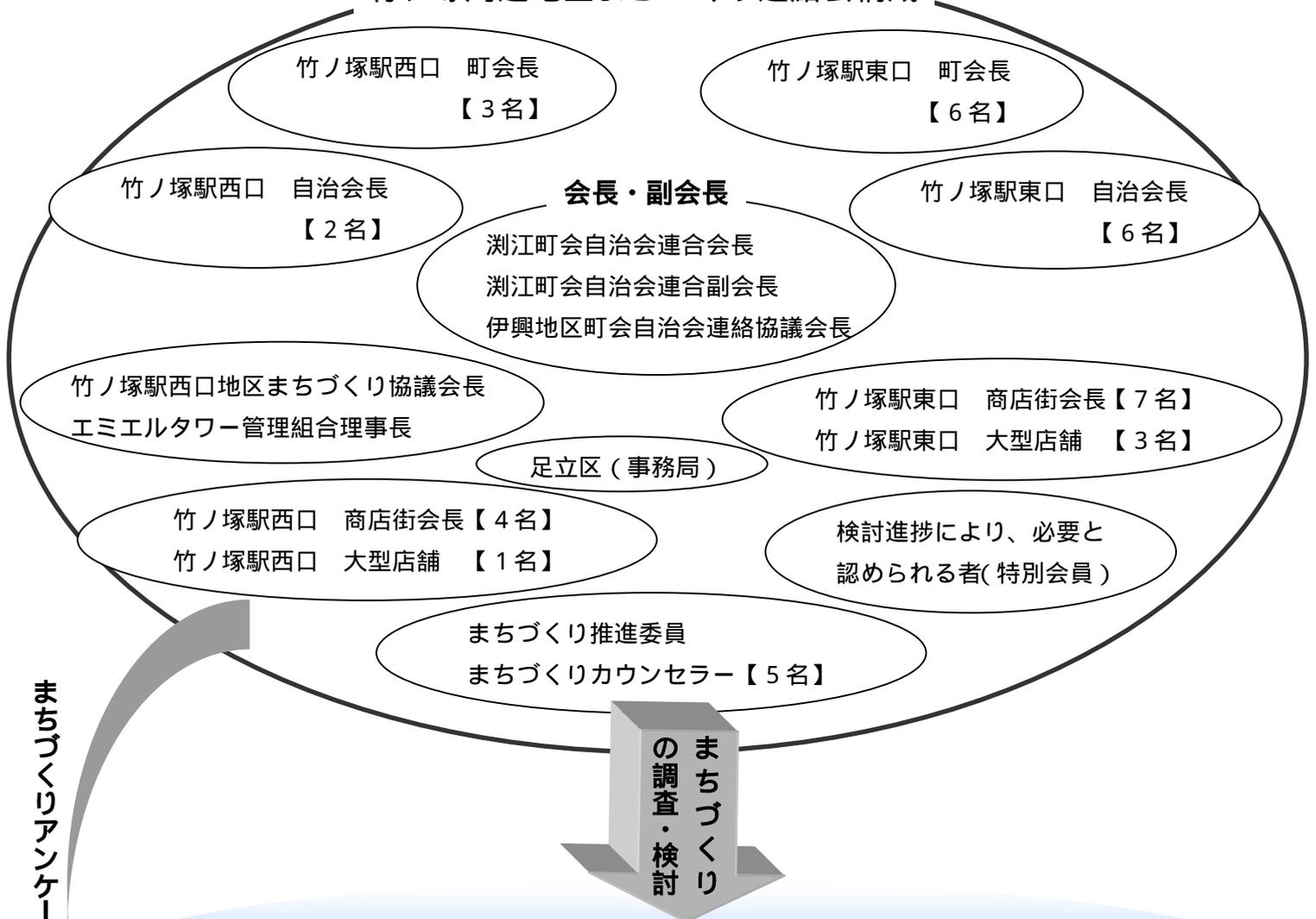
連絡会の目的は、鉄道立体化の実現に向けて、竹ノ塚駅周辺地区におけるまちの将来像について、意見交換を行い、区民と行政の協働によりまちづくりを積極的に進めるものです。

これまで、2回の準備会、1回の連絡会を開催し、会長及び副会長の選出・承認、今後の活動予定について検討を行ってまいりました。



平成 19 年 2 月 21 日
第 3 回まちづくり連絡会の様子

竹ノ塚周辺地区まちづくり連絡会構成



竹ノ塚駅周辺地区まちづくり構想（案）

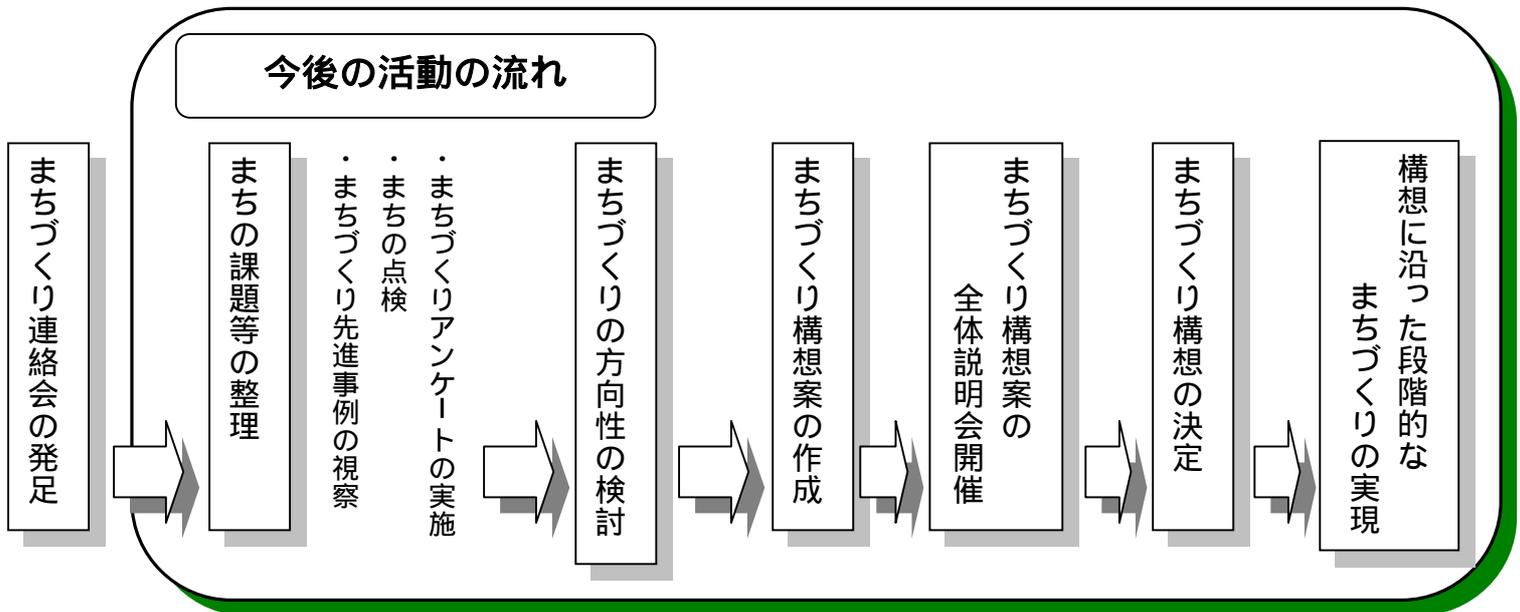


地域にお住まいの皆さん

今後は次のような活動を致します

竹ノ塚駅周辺地区まちづくり連絡会では、鉄道立体化を契機とした竹ノ塚駅周辺地区のまちづくりに向けて、次のような活動を実施していきます。

今後の活動の流れ



これらの活動については、今後、**このまちづくりニュースの中で皆さんに報告してまいります。**

また、地域の皆さんのまちづくりに対するご意見やご要望も広くお聞きしながら、構想案を策定していきますので、皆さんのご協力をお願いいたします。

皆さんのご意見をお待ちしております

竹ノ塚駅周辺地区まちづくり連絡会では、駅周辺のまちづくりや鉄道立体化について、地域の皆さんからのご意見、ご要望やご質問をお待ちしております。

ご連絡は下記事務局までお願いいたします。

発行・編集

竹ノ塚駅周辺地区まちづくり連絡会事務局

(足立区 都市整備部 市街地整備・立体化推進室 市街地整備課)

担当：須藤、志田野、古賀

電話：03 - 3880 - 5484

FAX：03 - 3880 - 5605

E-mail：t-rittai@city.adachi.tokyo.jp

鉄道立体化事業について

連続立体交差事業新規着工準備が平成 19 年度政府予算案に盛り込まれました

足立区では、これまで国、東京都、鉄道事業者とともに「竹ノ塚駅付近道路・鉄道立体化検討会」を発足し、鉄道立体化について検討を続けてまいりました。昨年 10 月 24 日に行われた検討会で、鉄道立体化による連続立体交差化事業に向けて検討を進めていくことを確認いたしました。

その結果、足立区が事業の施行者となる方針を固め、平成 19 年度の連続立体交差事業新規着工準備採択の要望書を昨年 11 月 9 日に国土交通省に提出し、12 月 24 日には、竹ノ塚駅周辺の連続立体交差事業が、平成 19 年度政府予算案に盛り込まれました。

今後はさらに詳細な検討を進めてまいります

今後、新規着工準備採択が得られれば、鉄道立体化実現に向け、さらに様々な角度から具体的な検討を進めていきます。

また、約 500 億円とされる事業費についても、区、国、都、鉄道事業者との間で費用負担についての考え方を調整していく一方、鉄道立体化の事業費縮減についても努力してまいります。

鉄道立体化検討の流れ

国庫補助調査採択

- ・連続立体交差の事業化に向けた基本計画を策定。

【平成 19 年度】

着工準備採択

- ・連続立体交差事業の事業化が確実に認められた段階で国の採択を得る。

比較設計

- ・複数の立体化方式を検討し、事業費、工期などから比較評価。

地元説明会

- ・まちづくり、鉄道立体化素案の説明。

都市計画素案作成、説明会

- ・都市計画の素案を作成し、地域にお住まいの皆さんへの説明会を実施。

都市計画手続き

- ・説明会での意見を基に素案を修正さらに、幅広く地域の方にご意見を聴取した上で、都市計画決定

事業着手準備

- ・都市計画決定後、工事についての説明会。

工事着手